

第2回 越前警察署協議会

開催日時	令和7年8月6日（水）午後 3時30分から
開催場所	越前警察署 2階講堂
出席者	越前警察署協議会委員 7名 越前警察署員署長以下 10名
協議会の概要	
1 会長挨拶 2 署長挨拶 3 警察署協議会からの提言 4 警察署各課からの業務報告 5 意見・質疑及び応答 ○ 委員：越前市には、多くの外国人が居住しているが、その数が増えるにしたがい交通マナーに関する基礎的知識の向上が必要と感じていたところ、7月に、越前署が企業の教育担当係の外国人を、「越前セーフティマネージャー」として任命する取組を開始した。今後は、このマネージャーが中心となり、交通安全教育や交通事故防止広報などに取り組み、地域の安全・安心に寄与できればと考えている。 ○ 委員：昨年末開通した、今立から池田へ抜ける新板垣トンネルで、スピードを出す車があるため大変怖いと感じる。大事故になりかねず、取締りの必要を感じる。 冠山峠道路も、車幅が細く曲線が多いにもかかわらずスピードを出して走る車があり危険を感じる。今年に入り、死亡事故も発生している。この道路についても、速度が出にくくなるような対策が必要と考える。 併せて、取締りについても、もっと目立つようにして実施するのが効果的ではないかと考えている。 ● 警察：新板垣トンネルは、今年度に入ってから交通事故が発生している。道路管理者等と連携して速度を抑えるように様々な対策を検討していきたい。死亡事故のあった冠山峠道路についても、道路管理者と交通安全対策について検討していきたい。 警察としては、今後も幹線道路を中心に、見える見せる活動など交通違反の指導取締りを強化していく。 ○ 委員：私は、南越前町で通学時間帯の見守り活動をやっている。以前は、横断歩道を黙って渡る子どもが多かったが、最近は手を挙げて渡り、停車した車に頭を下げる子どもが増えたという印象を受けている。こうした子どもの意識付けが、多くの学校で広がっていいと思っている。 このほか、私の自宅付近のことにはなるが、最近、県外ナンバーの見慣れぬ車が路上に止まっていることを見かける。車だけおいて、家を回っている光景を時々見ることもある。不安を感じている地元の人もいると思うので、	

声掛けなどを行い、確認していただきたい。

- 警察：県警では、「アクションペコリン運動」と称して、道路を横断する際に手を挙げて合図し、横断後には、止まってくれた車の運転手に対して頭を下げることを、小学校の交通安全教室などで推奨している。引き続き、子どもたちに習慣付けできるよう指導していきたい。

不審車両があれば、警察へ通報していただきたい。

- 委員：「越前セーフティマネージャー」の任命式に、参加させていただいた。指導係の外国人の方たちが、とても熱心に警察の話を聞いてくれていたことが印象深かった。今後、指導係の意見・感想なども警察にフィードバックできれば、よりきめ細かで効果的な指導が展開できると思う。

- 委員：海岸線に沿って県道が走る私の地元の甲楽城地区では、今年6月、交通死亡事故が発生したが、数年前にもバイクと住民の方の事故があったと記憶している。曲線道路が多いことから、カーブミラーの増設が事故抑止に効果てきではないかと考えている。

- 警察：カーブミラーの設置は、道路管理者の担当になるので、地区の要望があったことを伝える。警察としても、事故現場の状況を踏まえ、道路管理者側に必要な対策を教示している。

- 委員：事故の場所については、道路に標示されている「交差点あり」の文字と、越前町から敦賀へ向かう車とが、一体化して見えてしまうため、中道から出てくる車にすると見えにくくなっている。

- 警察：今後、道路管理者などと検討したい。

- 委員：先日、警察が主催する特殊詐欺に関する研修を受けた。高齢者が被害に遭うことが多いとのことだが、高齢者は、防犯や犯罪、交通安全についても、皆自分のこととして感じていない。引き続き啓発・啓蒙していく必要がある。民生委員もしているので、今後、一人暮らしの高齢者宅を訪れる場合には、防犯関係のチラシも配ろうと考えている。

帆山橋を北日野の方に下りて堤防沿いに走る道路のところに、草が生い茂っていて見えにくいことや、対向車が凄いスピードで来ることなどで危ないと感じている。

- 警察：草の撤去については道路管理者の方に連絡させていただく。

警察としては、交通指導取締りを行うなど何らかの対策を検討したい。

- 委員：事件や事案が起きると当然、怪しい人がいないかと住民も警戒するが、パトカーを見かけると非常に安心できる。また、越前警察署の管内でも多くの防犯カメラが設置されているので、事件や事故に活用できると感じている。

6 署長総括

車社会の福井において道路というのは極めて生活に密着した存在といえ、それだけに今回、委員の多くの方から交通関係のご指摘をいただいた。貴重なご意見として受け止め、しっかり対応させていただく。協議会からいただいた提言書については、当署でも共通した認識を持っており、全力で取り組みたい。

7 会議の状況

